

参入サポート

グランピング

リゾートバイト求人大手のダイブ（東京・新宿）は2020年1月にも、ホテルやスキー場などを対象にグランピング事業を支援するサービスを始める。テントや寝具など必要な資材一式を販売。専門の予約サイトも立ち上げる。グランピングは人気が高まっているが、施設の供給が不足している。参入支援を通じてリゾートバイトの派遣先も増やしたい考え。

派遣先の開拓も狙う



海に面した施設で新サービスを検証する
(香川県東かがわ市)

立ち上げた。20年2月にはサイトからグランピング施設が予約できる機能を加える予定だ。同社からテント一式を購入した事業者は同サイトへの加えが必須。登録した事業者には無料で運営の相談にもなる。

（約20平方メートル）を3室設置。運営上の課題を洗い出し、サービスに生かす。同社によると、グランピングの人気は高まりつつあるが、施設の供給不足が続いている。ただ、地を活用すれば宿泊価格が抑えられる。若者などや、利用が落ち込む冬場まだグランピングを利用したことがない人でも手軽に宿泊できるようにしたい」と話す。

サイト経由で予約が入った場合には料金の10%を手数料として受け取る計画だ。20年8月までに200室の登録を目指す。同社の主力であるリゾートバイト事業とも連携し、施設のアールバイトの確保も支援したい考え。資材の販売と予約手数料で21年3月期に売上高1億5000万円を目指す。

新サービスを検証するため8月2日、香川県東かがわ市の複合温泉施設「ベッセルおおちの湯」でグランピング施設を設けた。基本的に大人2人で泊まる円形のテント

バイト求人ダイブ



グランピングに必要なものを販売する

リゾート施設に資材販売

テントやマットレス、掛け布団などの寝具、テーブルや椅子、バーベキューグリルなど、グランピングに必要な資材一式を顧客の要望や立地などに合わせてインターネットやカタログなどで販売する。標準的なセットで価格は約30万円を想定しており、「ほぼ原価で販売する」（同社）。

トイレや入浴施設を備え、かつ遊休地があるホテルやスキー場などを想定する。夏休みなどの繁忙期に客室が満室のホテルがさらなる集客につなげたり、スキー場が夏場の新たな集客策として活用したりすることを見込む。

同社は7月29日から、全国各地のグランピングの施設情報を集めたサイト「GlamPicks（グランピックス）」を